

2014年12月14日 9-16時

第69回 DAM 実践セミナー

(第3回北大阪シミュレーションセミナー2日目)

@大阪医科大学 MSSC 報告書

①開催形態

開催施設責任者：林 道廣（大阪医科大学附属病院医療技能シミュレーション室）

開催協力部門：医療安全管理室、医療プロフェッショナル支援室

開催講座責任者：南敏明（大阪医科大学麻酔科学教室）

②インストラクター

コースコーディネーター

駒澤伸泰 大阪医科大学麻酔科学教室 MSSC

インストラクター

羽場政法 日赤和歌山医療センター麻酔科

上嶋浩順 埼玉医科大学国際医療センター麻酔科

駒澤伸泰 大阪医科大学麻酔科学教室 MSSC

アシスタント

岡田大輔 みどりヶ丘病院麻酔科

③参加受講生 18名

学内 2名

麻酔科医師 2名

学外 16名

関西労災病院×4

大阪府立呼吸器アレルギー医療センター

周東総合病院

神戸医療センター

新潟市民病院

市立芦屋病院

東京大学附属病院

兵庫医科大学×2

城北病院

倉敷中央病院

彦根市立病院

横浜市立みなと赤十字病院

④コース内容と学習目標

⑤開催風景

講義 ASA-DAM と JSA-AMA の概説



気道管理ハンズオン

① 頸椎固定モデル(外傷モデル)



② 声門上器具の訓練



③ 乳児気道管理困難モデル(ピエールロバンモデル)



④ 間接声門視認型喉頭鏡の訓練



⑤ チューブエクステンジャー



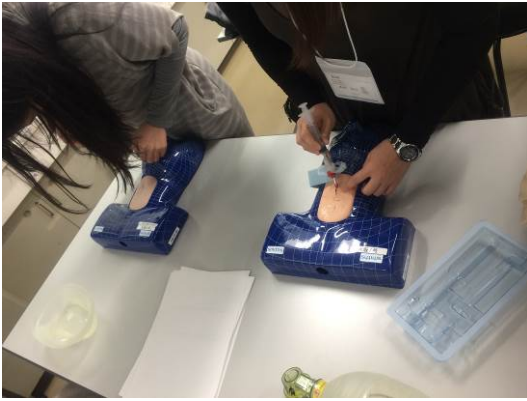
⑥ ガムエラスティックブジー



⑦ 気管支ファイバースコープ



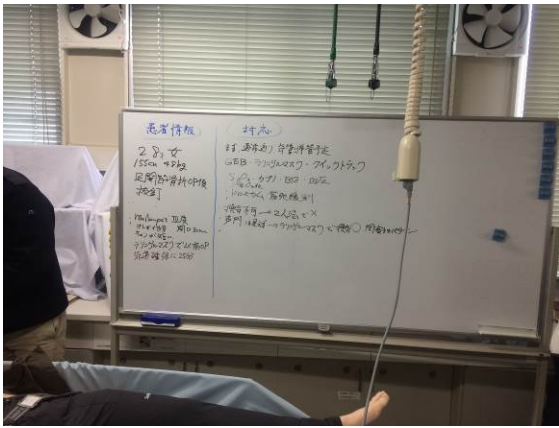
⑧ 侵襲的気道確保訓練



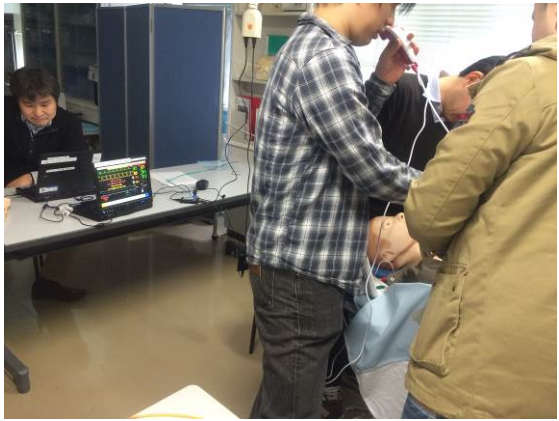
**⑨ シナリオトレーニング
気道管理計画の立案**



記録の重要性



シナリオトレーニング



抜管後のトラブルへの対応





⑩ 全体集合写真



⑪ 今後の取り組み

今回も全国より麻酔科だけでなく数多くの診療科からの参加を得ることができた。
次回の学内開催は2015年7月の第4回北大阪シミュレーションセミナーで開催する
予定である。